

彼は、生きました。
夢に向かって急ぐように。

星になった少年

Shining Boy & Little Randy



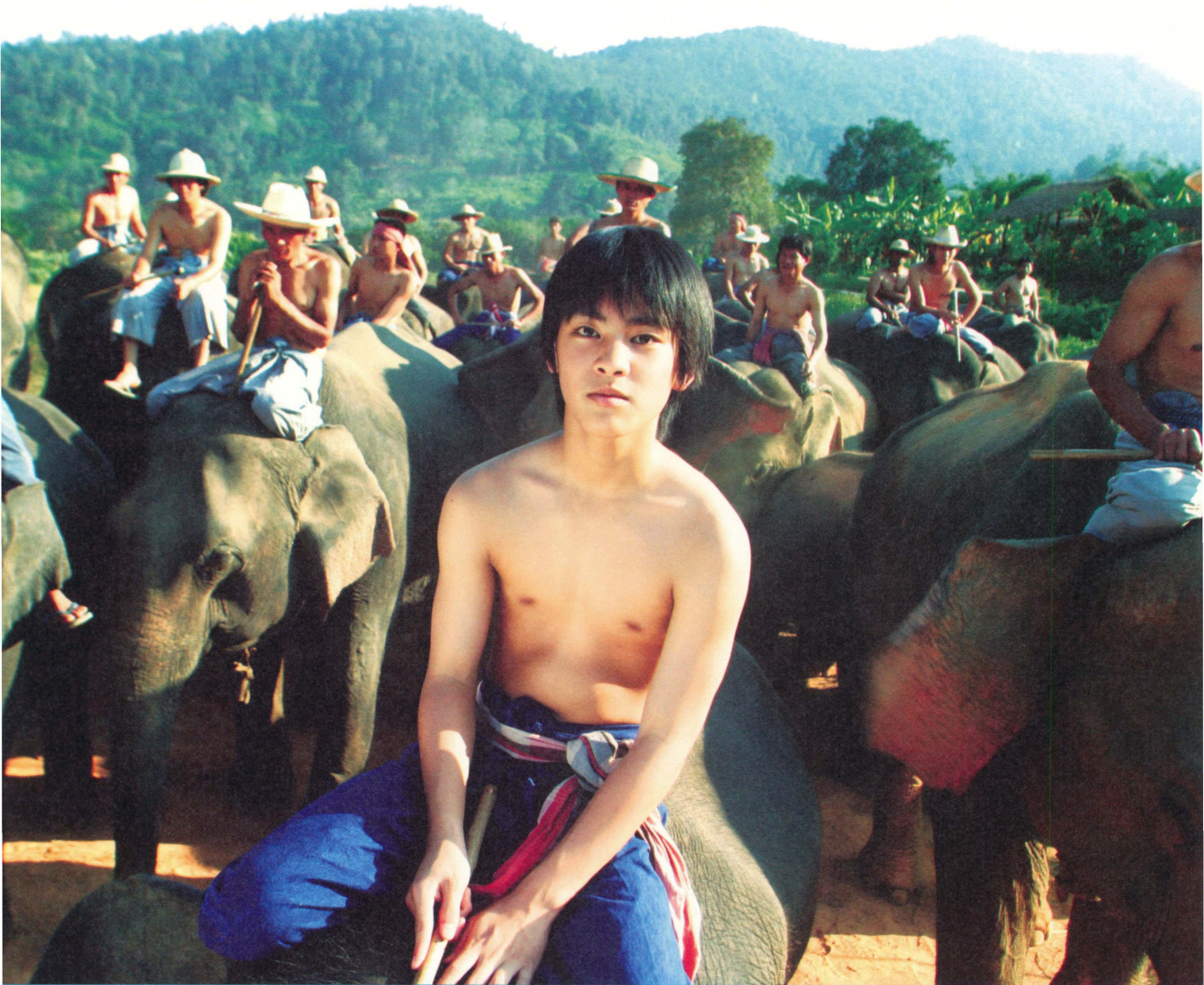
第57回カンヌ国際映画祭 最優秀男優賞 柳楽優弥 受賞後初主演

柳楽優弥 常盤貴子 高橋克実 蒼井優 倍賞美津子

製作:亀山千広 原作:坂本小百合「ちび象ランディと星になった少年」(文藝春秋刊) 脚本:大森寿美男 音楽:坂本龍一 監督:河毛俊作

エグゼクティブプロデューサー:堀一由・島崎裕典・船野義典 プロデューサー:小野井宏俊・柏田和利 アソシエイトプロデューサー:船田久間 ライジングプロデューサー:森賢正・嶋賢俊
撮影:高瀬比呂哉 撮影補:岩崎登 美術:山口祥 照明:小野晃 録音:渡辺 装飾:車塚佳仁 衣裳:宮本まさ江ヘアメイク:本田真穂子 編集:清合英之 スタジオ:長坂由緒子 キャスティング:林野剛 助監督:片真章三 監修助手:山本一男 制作担当:木村利明
制作プロダクション:シネバザール MATCHING MOTION PICTURES 製作:フジテレビジョン 東宝 S・D・P 配給:東宝

ゾウのランディと一緒に生きた、
日本初のゾウ使いの少年、哲夢。
実話から生まれた、感動の大作です。



カンヌ受賞の、柳楽優弥。彼自身も、
本物のゾウ使いになりました。

実在の主人公・哲夢を演じるのは昨年、第57回カンヌ
国際映画祭の最優秀男優賞を史上最年少で受賞した、
柳楽優弥。受賞後初主演となる彼は、昨年の8月にタイの
国立象保護センターで実際にゾウ使いの訓練を受け、タイ
語でゾウとコミュニケーションを取れるまでに上達しました。

圧倒されるほどの、数十頭のゾウたち
の群れとゾウ使いたちの迫力を。

タイ・チェンマイほかで行なわれた2カ月以上におよぶ長期
ロケで撮影された、数十頭のゾウたちの群れとゾウ使い
たちの迫力あふれる映像。本作が初メガホンとなる河毛
俊作監督が撮り上げた、ゾウたちの強さと優しさに満ちた
姿が、これまで見たこともないスケールで迫ってきます。

「いいぞ、ランディ!」……輝くように、
哲夢はゾウと生きたのです。

「日本にいるすべてのゾウを幸福にする」……そんな大きな
夢を抱いてゾウ使いの道を歩みはじめ、まるで急ぐように
生きた少年・哲夢と彼が愛したゾウのランディ、そして哲夢
の家族たち。母親が書いた実話だからこそのヒューマンな
感動が、2005年の夏休みの日本中を温かな涙で包みます。

www.randy-movie.com

ヴァージンTOHO六本木ヒルズ

六本木ヒルズ けやき坂コンプレックス内

TEL 03-5775-6090